

令和元年度事業進捗報告

1. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

①令和元年度全国大会・ブロック大会の開催

全国大会（第39回東北ブロック大会併催） 福島県 ホテル華の湯
ブロック大会開催 北海道、千葉県、岐阜県、奈良県、愛媛県、沖縄県で行った。

②総会、理事会、専門委員会など各種会議の開催。関係諸団体との連携

<通常総会(全国会長・事務局長会議)> 令和元年 5月18日(土) IKE・Biz 多目的ホール
<理事会、監事会の開催>
理事会は4月、5月、9月、2月の4回、 <監事会> 5月18日 全肢連事務局
<専門委員会> 第1回専門委員会 令和元年9月14日(土) 福島県 ホテル華の湯「比翼」

2. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

①機関誌、広報誌、指導誌等の発行

・「いずみ」の発行 ・「わ」の発行 ・「療育ハンドブック」の発行 ・「全肢連情報」の発行

②インターネットによる情報の集散 ・全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充

③ふれあいの輪を広げるキャンペーン ・第38回グラフィックアート・コンテストの作品募集

3. 支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

①さわやかレクリエーションの実施 91件

②障害児者と家族の生活相談事業 ・7道府県で実施 120日 553件

③令和元年度フライングスター基金 「車椅子送迎用車」の贈呈先 5台

愛媛県、茨城県、愛知県、福岡県、佐賀県 贈呈

4. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

(1) 生活の質を高める各種事業

①障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワークとの連携

・東京2020大会・日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル

(2) 各種イベント事業

①チャリティ・パーティーの開催

・2019年李富鉄税理士事務所主催スプリングパーティー ・クリスマスパーティー

②FV ジャパンとのコラボレーション事業

・第11回和やかレクリエーション「サンシャイン水族館」 令和元年11月13日(水)

(3) ハンドアーチェリーの普及・推進

いきいき茨城ゆめ大会(第19回全国障害者スポーツ大会) 令和元年10月13日(日) 台風19号で中止

令和2年度事業計画（案）

本年は、新型コロナウイルスによる感染者が全国的に広がり、卒業式を目前にした2月末に小中高・特別支援学校の休校が求められ、4月8日には国から「緊急事態宣言」が全ての都道府県に発出されたことを受け、本会も5月23日に予定していた理事会・総会の中止を決定するとともに、2月14日の理事会で承認されていた各種事業について、10月末までの事業は全国大会、ブロック大会を中心に指導者養成研修セミナー、療育キャンプ、運動会、レクレーション事業など中止・延期をする事業が多数に及び予定通り実施できない状況にあります。

この試練は「私たち自身がお互いを支え合い、助け合い、信じあうことで」乗り越えることができます。

I. 事業計画の基本方針

令和2年度も継続事業の着実な実行と新規事業の研究、様々なツールを活用した情報収集と発信。助成事業の活用と関係団体や企業とのコラボレーション事業など、一般社団法人として事業全体の強化と充実を図る。

具体的には「1、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業」、「2、肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業」、「3、支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業」、「4、肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業」の4事業を柱に実施する。（現時点で中止する事業が数多くあります）

II. 事業概要

1. 肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくる事業

(1) 趣旨（目的）

全国の会員から出された意見・要望を集約して、中央行政機関、各地域福祉行政に対し実情のアピールと、政策提言を行うとともに、肢体不自由児者に対する総合的な調査研究を通じ、肢体不自由児者が地域で普通に暮らすことができる環境をつくることを目的とする。

(2) 事業（内容、方法等）

ア. 全国大会並びブロック大会の開催

地域間の格差を解消し、全国的な意見の集約・提言、地域の現況把握、行動指針の確認等を行う場として開催を計画してまいりました。本年は全国大会が残念ながら中止となり九州ブロックでテーマとして取り組んできた項目について記念誌を発行する予定です。ブロック大会も同様に7ブロックで中止せざるを得なく、県と県の交流を通じ新しい発見の場作りにとって貴重な機会でもありましたが、市町村単位や単会で行う事業が実施されるときは全肢連にご相談ください。

※寄せられた意見提言は全国会員が共有できるようホームページ「響き」を充実・活用する。

①令和2年度全国大会・ブロック大会の開催日程（残念ではありますが全て中止になりました）

◇第53回全国大会（第36回九州ブロック大会宮崎大会併催）	宮崎県	中止
◇第32回北海道ブロック大会	旭川市	中止
◇第40回東北ブロック大会	青森県	中止
◇第57回関東甲信越ブロック大会	群馬県	中止
◇第55回東海北陸ブロック大会	石川県	中止
◇第55回近畿ブロック研究大会	大阪府	中止
◇第51回中国四国ブロック大会	山口県	中止

②全国大会開催予定について（日定等調整中含む）

◇2021年（第54回）	全肢連結成60周年記念	東京都
◇2022年（第55回）	東海北陸ブロック	愛知県
◇2023年（第56回）	中国四国ブロック	岡山県

③令和2年度総会・理事会の開催日程

イ. 本年度総会、理事会等、各種会議は開催することが厳しい環境となりましたが、地域の情報の集約は大切です。それら情報を積極的に収集・提供を行うとともに、各種学びの中から知識の研鑽、意見集約を行い情報の提供を続け地域父母の会の活性化に繋げていく。

◇令和2年度通常総会(全国会長・事務局長会議)	令和2年5月23日	中止	
◇令和2年度第1・2回理事会(役員改選を含む)	令和2年5月23日	中止	
◇令和2年度第3回理事会	令和2年9月未定(予定)		東京都内(会場未定)
◇令和2年度第4回理事会	令和3年2月12日(金)(予定)		東京都内(会場未定)

④講演会・研修会の開催

<未定> 各県肢連研修会

2. 肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発事業

(1) 趣旨(目的)

肢体不自由児者福祉に関する社会的啓発のため、様々な媒体を通して公益性を高める広報事業や印刷物の出版等を行う。合わせて肢体不自由児者の社会参加を促すためのふれあいの輪を広げるキャンペーン事業を行う。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 機関誌、広報誌、指導誌等の発行

- ・指導誌「いずみ」(年2回) 153号(6月20日発行) 154号(12月20日発行)
- ・全肢連だより「わ」の発行(年2回) 140号(10月20日発行) 141号(3月20日発行)
- ・療育ハンドブック(年1回) 46集(11月20日発行)
- ・全肢連情報(月2回) 毎月1日、15日

イ. インターネットによる情報の集散

- ・全肢連ホームページ「響(ひびき)」の拡充 <http://www.zenshiren.or.jp>
- ・都道府県肢連ページの充実 <http://www.zenshiren.or.jp/shiren.pho3>

ウ. ふれあいの輪を広げるキャンペーン <グラフィックアート・コンテストの開催>

支援学校、在宅者、施設入所者を対象としたグラフィックアートコンテストを実施する。

◇第39回グラフィックアート・コンテスト(入賞者に対して表彰を行う)

令和2年度募集期間: 令和2年4月29日(水)~8月31日(月)

3. 地区支部父母の会育成強化に関する知識の普及と助成事業

(1) 趣旨(目的)

地区父母の会の育成、活性化を図り知識の普及と助成を行うためこの事業を行う。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 地区父母の会で実施する療育事業等への助成

地域の肢体不自由児者父母の会の発展と障害者福祉の向上に寄与し、地域住民の障害者に対する理解増進、支援の輪を広げることにより、もって社会基盤の整備に貢献する事を目的に、以下の事業を展開するとともに助成を行う。

関東甲信越ブロック指導者育成セミナー	11月5日(土)～6日(日)	山梨県	石和温泉ホテル石風
東海北陸ブロック指導者育成セミナー	10月31日(土)～11月1日(日)	石川県	金沢市予定
近畿ブロック指導者育成セミナー	12月5日(土)～6日(日)	兵庫県	中止
中国四国ブロック指導者育成セミナー	6月27日(土)～28日(日)	愛媛県	中止
九州ブロック指導者育成セミナー	10月17日(土)～18日(日)	大分県	ホテルサンバリー

④障害児者と家族の生活相談事業 ＜特別会計＞

財団補助事業「入所・在宅など生活相談」を実施、助成する。(未定)

⑤重度障害者対応共同生活援助体制の調査 ＜特別会計＞

日本財団助成事業「重度障害者(医療的ケア含む)」が住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる住まいの在り方について全国的に実態調査を進めグループホーム等の設置促進をはかる。

生活調査、シンポジウムを行いますので、是非ご参加ください。

④アステラス製薬 2020年度フライングスター基金「車いす搬送自動車」寄贈

- ・推薦受付期間 令和2年5月29日(金)まで(原本必着)
- ・寄贈車輛 4台(普通車輛3台、軽車輛1台 車種は未定) ※推薦要項等、詳細は発送済

4. 肢体不自由児者と家族の生活の質を高める事業

(1) 趣旨(目的)

肢体不自由児者の福祉増進を目的として、その目的を達成するために公益性のある必要な事業を実施する。

(2) 事業(内容、方法等)

ア. 生活の質を高める各種事業

在宅を余儀なくされる障害者やその家族のために、生活の質の向上、社会参加の一助となり、生きがいのある充実した生活を営む目標となるよう、コロナ情勢下で可能な限り各種イベント等への招待事業を企画、実行するとともに、それを支えるボランティアや支援者の育成を図る。

イ. 各種招待イベント事業

①チャリティ・パーティーの開催(関東県肢連とのコラボネーション)

李富鉄税理士事務所主催クリスマスパーティー

②和やかレクリエーション@サンシャイン水族館(関東県肢連事業、FVジャパン事業)実施(未確定)

招待事業の企画、実施についてFVジャパンと共働しボランティア、支援者の育成を図る。

③障害者の文化芸術活動を指導する全国ネットワーク

「障害者の芸術文化活動を指導する全国ネットワーク」(構成26団体)による、障害者の文化芸術活動に参画するとともに、全国7ブロックで企画する芸術フェスティバルに参加し各種事業に参加する。

④コカ・コーラ社とのコラボレーション事業

県肢連研修会と併せコカ・コーラ工場視察、各都道府県肢連総会や研修会等で活動費の大きな基盤でもある自動販売機設置促進をはかる。